

『食品輸出加速化セミナー』

～知財保護等の備えを行い、拡大する食品輸出の波に乗れ！～

日本の食品輸出額は、2021年に1兆633億円となり、初めて1兆円の大台を突破しました。政府は、2030年までに農林水産物や食品の輸出額を5兆円まで伸ばすことを目標に掲げており、今後も輸出拡大に向けた取組の加速化が期待されます。

一方、輸出先国における模造品の横行や現地で商標を事前取得されるなど、知的財産権に関するトラブルも増加傾向にあります。

本セミナーでは、食品の輸出拡大に向けた支援施策や活用事例、輸出に取り組む際に必要となる知的財産の保護等についてご紹介します。

▶日時：2022年**3月4日**（金）14:00～16:00 ▶定員：先着**100名**

▶形式：オンライン開催（WebexMeetings） ▶参加費：無料

<プログラム>

14:00 開会挨拶/九州経済産業局

14:05 「中国向け越境ソーシャルECサービス_酒類活用事例」
株式会社Youzan Japan 取締役 CMO 杉本 武寛氏

14:35 「JAPANブランド事業を活用した海外展開の取組について」
有限会社エール 代表取締役 倉本 哲氏

15:05 「食品輸出における模造品対策や知財保護について」
独立行政法人 工業所有権情報・研修館（INPIT）
知的財産プロデューサー 松島 重夫氏

15:35 「九州の食輸出協議会の活動と輸出商品の作り方について」
九州の食輸出協議会 プロジェクトマネージャー 立石 弘司氏

15:50 「経済産業省予算で海外展開に使える補助金の紹介」
九州経済産業局 国際部 国際企画調査課

16:00 閉会

※セミナー終了後、食品輸出及び知財保護に関する個別相談会を実施します。
（事前登録制：応募多数の場合はお申し込み出来ない場合がございます。）

▶ 登壇企業・支援機関の御紹介

「中国向け越境ソーシャルECサービス_酒類活用事例」

株式会社Youzan Japan 取締役 CMO 杉本 武寛氏

「(株)Youzan Japanは、ソーシャルECプラットフォーム-CHINA YOUZANの日本法人として設立しました。

中国向け越境ソーシャルECプラットフォームを展開し、インフルエンサーマーケティングやライブコマース、SNS上でのプロモーション、顧客対応から卸売りのサポートも行なっています。

本セミナーでは、ソーシャルECサービスの仕組みや酒類活用事例、出品企業募集店舗のご紹介などを致します。」



「JAPANブランド事業を活用した海外展開の取組について（仮）」

有限会社エール 代表取締役 倉本 哲氏

有限会社エールは、電子部品製造業で培ったモノづくりの経験を活かし、生産量日本一を誇る鹿児島県指宿市の地域資源「オクラ」をヘルス&ビューティー市場へ新たな素材として提案しています。産地だからこそオクラのスペシャリストを目指して。

今回はJAPANブランド事業を活用したオクラ加工品の海外展開の取組みについてご紹介いたします。



工業所有権情報・研修館 (INPIT)

海外知的財産プロデューサー 松島重夫氏

INPITは、特許等の産業財産権情報の提供、相談窓口等による情報提供・支援、ビジネスにおける知的財産権の戦略的活用、知的財産人材の育成支援等のサービスを提供しています。今回は、海外知的財産支援の専門家より事例を交えた情報を提供いたします。



九州の食輸出協議会

プロジェクトマネージャー 立石弘司氏

1970年にイオン(株)に入社後、九州でバイヤーや商品開発を担当し、九州商品開発部長や商品本部顧問等を歴任。その実績を活かし、2020年より九州の食輸出協議会のプロジェクトマネージャーとして、中小企業と地域商社のマッチング等の輸出サポートを実施中。



● 申込方法：以下のURL又はQRコードより参加登録をお願いします。

※ <https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/kyusyu-kokusai/5428>

※ 申込後、当日セミナーを視聴するためのURL等をメールで連絡します。

● 締切：2022年3月2日（水）

● 問い合わせ先：

(セミナーの内容について)

九州経済産業局 国際部 国際企画調査課

担当：山本、溝口 ☎：092-482-5428

(当日の参加方法について)

(株)マルクスインターナショナル【業務委託先】

担当：福岡支社 榎原 ✉：seminar@09su.com



○提供いただいた個人情報は、事務局（九州経済国際化推進機構、九州経済産業局、一般社団法人九州経済連合会、株式会社マルクスインターナショナル（本事業に係る請負事業者））、共催者（独立行政法人 工業所有権情報・研修館（INPIT））及び講師が、本セミナーの運営及び事後のアンケートにおいてのみ使用し、事務局においてその保護について万全を期すとともに、ご本人の同意なしに事務局、共催者及び講師以外の第三者に開示、提供することはありません。

○オンライン形式（Webex Meetings）では、入室時に設定した名称が画面に表示されます。個人情報保護の観点から、本セミナー当日は公表可能な名称（例：企業（団体））を設定してください（参加URLを御案内する際にも改めて御案内いたします）。

※本セミナーは「令和3年度中小企業等の海外展開における知的財産戦略支援事業」により実施します。